

2011年4月20日

## コンテナ型データセンタのラインアップを強化

～多様なニーズに対応するため、新たに3種類のタイプを追加～

株式会社日立情報システムズ（取締役社長：原 巖、本社：東京都品川区大崎、以下 日立情報）は、より安価・手軽にデータセンタを構築したいというユーザニーズに対応するため、コンテナ型データセンタ（以下、コンテナ DC）のラインアップに、「Small」「Miniature」「micro」の3種類を追加し、5月より販売を開始します。

これにより、お客様は多様な種類のコンテナ DCの中から最適なサイズのコンテナを選択し、より安価・柔軟・短期にデータセンタの機能や運用・監視サービスを利用することができ、TCOの削減や、ディザスタリカバリ対策、事業拡大に応じた柔軟なITリソースの増強などを実現できます。

クラウドコンピューティングの急速な普及により、データセンタの機能をより短期間かつ柔軟に導入したいというニーズが高まっています。また、先般の東日本大震災を受け、災害対策・計画停電対応などのため、遠隔地でのシステムバックアップやデータセンタの利用を検討する企業が急速に増えています。





こうしたデータセンタの機能を安価・短納期に導入する手段の一つとしてコンテナ DC を利用する方法があります。コンテナ DC は屋外に設置できることからデータセンタ機能の移設、増設、撤去が容易で、消費電力の削減にも寄与するため、既に米国では大手IT企業を中心に建設が加速しています。こうした背景から、サーバなどのIT機器や電源・空調設備を輸送用のコンテナに収容したコンテナ DC が注目を集めています。

日立情報は、強みであるデータセンタの運用技術と仮想化技術をベースに、クラウド型サービスのインフラ整備、データセンタの遠隔運用・自動化推進、各種業務アプリケーションのクラウド型サービス提供など、クラウド事業の強化・拡大に注力しています。これに合わせて、2009年9月に高集積と省エネルギーを兼ね備えた日立の「モジュール型データセンタ（MDC）」を湘南センタに構築し、日立情報独自のノウハウを加えて無人運用を開始しました。さらに、MDCで培った高集積・省エネルギー技術を踏まえ、建築物としての要件を満たしたコンテナ DC の第1号機を日立情報の湘南センタに導入し、2010年12月より自社システムの遠隔運用・監視を開始するなど、環境に配慮した次世代型データセンタの開発・運用に取り組んでいます。

日立情報が提供中のコンテナ DC は、最大80台の物理サーバ（20台/ラック×4ラック）を収納可能です。そのため、少数のサーバしか利用していないユーザにとっては過剰スペックとなっており、より安価かつ柔軟に導入したいというニーズが高まっていました。このような背景から、従来の80台収納可能な「Standard」モデルに加え、40台収納可能な「Smallモデル」、20台収納可能な「Miniature」モデル、4台収納可能な「micro」モデルの3種類をラインアップに追加しました。「micro」モデルは、他の3モデル内への増設が可能になっており、ユーザニーズに応じた提供・増設が可能です。

日立情報ではラインアップを強化したコンテナ DC を活用し、システムの運用負担を軽減し、拡張や縮小にもタイムリーかつ柔軟に対応できるクラウド時代を見据えた新しいタイプの運用サービスを、企業や自治体等に向け展開してまいります。

<製品ラインアップ>

|                              |               | Standard  | Small   | Miniature   | micro   |
|------------------------------|---------------|---|---|---|---|
| イメージ                         |               |  |  |  |  |
| 寸法 (L×W×H) : mm              |               | 6,200×2,700×3,000   | 4,000×2,700×3,000   | 3,500×2,200×3,000   | 1,000×700×2,200   |
| 面積 (外形投影) : m <sup>2</sup>   |               | 17  | 10  | 8   | 1   |
| 収納ラック数                       |               | 4   | 4   | 2   | 1   |
| ラックあたり<br>ITパワー : kw/ラック     |               | 10  | 5   | 5   | 2   |
| 想定搭載<br>サーバ台数<br>(HA8000,2U) | 実サーバ          | 80台<br>(20台/ラック×4ラック)   | 40台<br>(10台/ラック×4ラック)   | 20台<br>(10台/ラック×2ラック)   | 4台<br>(4台/ラック×1ラック)   |
|                              | 仮想換算<br>(5vm) | 400台  | 200台  | 100台  | 20台   |
| 空調                           |               | 独立型・天井取付  | 独立型・天井取付  | 独立型・天井取付  | ラック内臓   |
| UPS                          |               | 独立型   | ラック搭載   | ラック搭載   | ラック搭載   |

<特長>

- ・ コンテナ DC 導入から、コンテナ DC およびシステムの運用・監視までワンストップでご提供します。
- ・ 独自設計による専用コンテナを利用しています。
- ・ 屋外へ設置可能です。(日本の建築基準法、消防法をクリアしてます)  
\* 「micro」モデルのみ他の3モデル内への設置など、屋内設置用
- ・ 海外でも設置・利用が可能です。(個別相談)
- ・ ITIL®に準拠した独自開発のシステムで遠隔運用監視サービスを実施、自動化運用ができます。
- ・ 空調、電力、電源状況の確認に加え、監視カメラにより遠隔からコンテナ内を目視確認できます。
- ・ 監視カメラやレーザによる周辺警備、生体認証による入退室管理を行い、不正侵入を検知します。

<価格>

個別見積もり

<関連 Web サイト>

環境データセンタクリニック／構築運用サービス

<http://www.hitachijoho.com/solution/outsourcing/dcclinic/index.html>

<お客さまからのお問合せ先>

商品問い合わせ窓口

お問い合わせWebフォーム : <http://www.hitachijoho.com/contact/>

<報道機関の問い合わせ先>

CSR 本部 コーポレート・コミュニケーション部 松林、杉山

TEL 03-5435-5002 (ダイヤルイン) email: [press@hitachijoho.com](mailto:press@hitachijoho.com)

以上

\*記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。